

## 重症心身障害児(者)病棟に入所されている患者さんのご家族ならびに後見人の方へ

福岡東医療センター 栄養管理室では以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。既に学会発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上で不利益を被ることはありません。

【研究課題名】	当院における重症心身障害児(者)の BIA 法を利用した栄養評価の検討
【研究実施期間】	倫理委員会承認日～2026年3月31日
【研究実施機関・研究責任者】	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 栄養管理室 研究責任者 近藤 聡華
【対象となる方】	西暦 2024 年 11 月 25 日～12 月 2 日の期間に当院の重症心身障害児(者)病棟に入所し、BIA 法を用いて身体組成を測定した 111 名
【研究の意義、目的、方法】	当院では栄養評価として GLIM 基準を利用しています。GLIM 基準は体重や筋肉量、食事摂取量、炎症の有無から低栄養の診断を行う方法です。しかし、個別性の高い栄養管理を必要とする入所者様において、筋肉量の適切な評価方法について検討が必要な現状があります。筋肉量の測定の 1 つとして生体電気インピーダンス (BIA)法といい、機器を利用して簡便に身体組成を測定できる方法があります。本研究では、BIA 法で測定した結果を分析し、今後の栄養管理のあり方を模索することを目的とします。
【利用する情報の種類】	年齢、性別、身長、体重、下腿周囲径、食事摂取量及び栄養投与量、身体組成測定データを使用します。
【個人情報の保護】	研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人が特定できる情報は収集しません。また、研究の結果を公表する際も個人が特定できないよう配慮いたします。

【問い合わせ先】	独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者：栄養管理室 近藤聡華 住所：〒811-3195 福岡県古賀市千鳥 1-1-1 電話番号：092-943-2331（代表）
----------	---